

NICE ボンドCF 試験成績

NET18kg[15kg粉体+3kg専用樹脂セット]

性能試験値

試験項目		試験値	規格値[NSKS-001]
耐ひび割れ性		ひび割れなし	ひび割れが発生しないこと
耐衝撃性		割れ、はがれなし	割れおよび基板とのはがれがないこと
曲げ強さ N/m ²	材令 3日	4.3	-
	材令 28日	6.7	5.0 以上
圧縮強さ N/m ²	材令 3日	8.0	-
	材令 28日	17.7	10.0 以上
付着強さ N/m ²	標準養生時	1.4	1.0 以上
	低温養生時	1.2	0.7 以上
	温冷繰返し	1.1	0.5 以上
吸水量 g		0.3	2.0 以下
長さ変化 %		0.07	0.15 以下

試験方法：日本建築仕上材工業会規格 NSKS-001「下地調整用ポリマーセメントモルタル」に準ずる。

各種下地に対する付着強さ

下地の種類	付着強さ N/m ²	破断状況
石膏ボード	0.4 N/m ²	石膏ボードの紙内破断
ケイカル板	0.2 N/m ²	ケイカル板内部破断
コンパネ	0.9 N/m ²	コンパネ層内破断
鉄板	1.3 N/m ²	モルタル内部破断
A L C	0.7 N/m ²	A L C内部破断

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊運



ISO 9001:2008, JIS Q 9001:2008

本社 〒546-0003 大阪市東住吉区今川 3 丁目 12 番 4 号 TEL 06-6708-8132 FAX 06-6769-2801

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004 岡山営業部 TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
大阪営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133 京都営業課 TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

NICE

ボンドCF

carbon fiber

下地調整塗材・薄塗り 炭素繊維補強ポリマーセメントモルタル

セメントに炭素繊維や天然骨材と数種類の混和材とアクリル共重合ラテックスを絶妙にブレンド。補強や付着強化のための薄塗り下地処理材です。

ホルムアルデヒド放散等級

日本建築仕上材工業会登録

登録番号	0305242
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



特長

- 1：ジョイント処理及び全面下地補強の用途で各種下地に施工可能な安心の付着力
- 2：素材の高強度を生かした配合により剥離や亀裂の発生を抑止
- 3：薄塗り下地材料ですから仕上げ材料の厚みに自由度があります



NICE ボンドCF

Carbon Fiber

優れた曲げ追従性

左の写真は豊運の研究員による性能テストを撮影した1枚です。カラートタンに1mmほど塗り付けて乾燥後、曲げによるひび割れの有無を確認。割れ剥れ無し

優れた下地補強効果の理由

炭素繊維はゴルフクラブや釣竿などでお馴染みの素材で高強度・高弾性の利点があり、様々な分野で活用されておりますが、セメントモルタルの繊維材としても最適な機能をもっております。

NICE ボンドCFは、特に高強度のPAN系炭素繊維を採用して、難点であった均一な繊維分散を高いブレンド技術力で実現しました。

NICE ボンドCFは、このPAN系炭素繊維と高性能アクリル共重合ラテックスを多量に混入することにより高強度で優れた付着力、さらになやかさと防水性を併せ持ったポリマーセメントモルタルです。

以上の特長により、NICE ボンドCFは0.5~1.0mmの超薄塗りでも優れた下地補強効果と仕上塗材の均一な下地調整を可能にしました。



↑水に浸したもの ↑乾燥状態の炭素繊維

どんな仕上げも下地から ジョイントのある下地や全面下地調整・補強に最適です。

継ぎ目のある下地全般(例:化粧合板)



このように下ゴスリを行ったうえ、全面塗りいたします。

プラスターボードに最適



出隅・入隅/ジョイントはネット処理を行ってから、ネット面をしごき塗り乾燥後全面塗りします。

継ぎ目が無くなり、割れの少ない仕上がりが可能です。



標準仕様材料の案内

商品名	荷姿	標準施工仕様	標準施工面積	使用用途
NICE ボンドCF	15kg/袋[粉体] 3kg/缶[専用樹脂]	約0.5~1mm厚	約15~25㎡	下地材・下地強化に最適
NICE ラテックス	18kg/缶	3倍液塗布 原液塗布	約300㎡ 約100㎡	アク止めおよび付着増強用



ジョイント処理はプラスターボードの場合、糊付き5cm幅のグラスファイバーテープが必要です。その他の外装使用を含むボード類はCLタフガードの全面伏せこみを強くお勧めいたします。

写真は製品荷姿NET18kgダンボール箱入り

NICE ラテックス ホルムアルデヒド放散等級

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0305243
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

NICEボンドCFの適用下地

●プラスターボード ●コンクリート壁 ●ケイカル板 ●合板 ●パニヤ板 ●モルタル ●コンクリートブロック ●ノンラス合板 ●ALC ●ビニールクロス(下地との接着が良好なもの) 下地クロスの汚れや剥がれが多い場合や不陸・段差がある場合は平滑になるように本商品にて下地補修をまず行って下さい。 ●古い壁(じゅらく・繊維壁) 必ず表層の仕上げ材を除去し、本商品にて下地補修を行って下さい。 ●既設タイル壁面(付着良好に限る)
※下地の種類により施工手順が異なる場合がありますので、お問い合わせ下さい。

必ず施工前に「ボンドCF使用説明書」をお読み下さい。

施工法	
工程	施工要領
下地処理	1:下地の汚れ、レイタンス等を除去し、十分清掃して下さい。必要に応じて水洗いを行って下さい。 2:不陸の激しい箇所は予め、「NICEボンドCF」で付け送りして下さい。
吸水調整	アクの出るおそれのある場合、下地の強度のない場合はNICEラテックスの原液を、その他の場合は3倍希釈液を塗布して下さい。(NICEラテックス:水=1:2)
混練り	標準加水量約2.5~3ℓの水に「ボンドCF」専用樹脂を1缶加え、ハンドミキサーで攪拌してから「ボンドCF」粉体1袋(15kg)を入れ、3分以上練り混ぜて下さい。
塗り付け	下地とのなじみを良くする為、又、気泡の発生を少なくする為、しごき塗りをして、追っかけて約1~1.5mmの厚さに塗りつけて下さい。
養生	1:仕上材の施工は、翌日以降に行ってください。 2:直射日光による早期乾燥や通風防止する為、シート等で養生して下さい。 3:乾燥の激しい場合は、翌日散水養生して下さい。 ※ドライアウト防止-乾燥が激しい場合は、施工の翌日に散水養生を行って下さい。 ※白華防止-梅雨・冬期時は塗り付け後、降雨・降雪に遭うと白華発生の恐れがあるのでシート掛け養生などの適切な防止策をして下さい。



取扱い時の安全対策(概要)

- [1] 取扱い及び保管上の注意**
 - 目や皮膚などに触れないように適切な保護具(保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等)を着用して取り扱ってください。また、取扱い後は顔、手、口など水で洗浄して下さい。
 - 製品は屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。
- [2] 応急処置**
 - 目に入った場合:直ちに清浄な水で最低15分間洗眼し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。
 - 皮膚に付着した場合:速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - 吸引した場合:速やかに新鮮な空気のある場所に移動し、水または温水でうがいをして必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - 飲み込んだ場合:水でよく口の中を洗うなどして、直ちに医師の診断を受けて下さい。(まずは、飲み込まないように注意して下さい。)
- [3] 搬出時の注意**
 - 飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋などに回収して下さい。
- [4] 廃棄上の注意**
 - 廃棄する製品や混練り材などは硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水などの排出は水質汚濁防止法などに注意して下さい。
- [5] 輸送上の注意**
 - 破袋、荷崩れ、落下などの防止を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※安全についての記載は現時点で入手できた資料及び情報にもとづいて、通常の取扱いを対象に作成しています。しかし、現場での結果を保証するものではありません。安全には十分にご注意の上お取扱い願います。



使用上の注意事項

- 本品は厳重な品質管理のもとに製造している既調合品です。指定材料以外の材料を練り混ぜないで下さい。尚、混練りには水道水などの清水を使用して下さい。
- 混練りした材料は夏期1時間、冬期2時間以内に使用して下さい。練り足しや加水して練り直しをしないで下さい。
- 強風や直射日光などによる乾燥を防止するために、シート養生などの適宜な措置をして下さい。
- 本品使用時の施工は、気温が5℃~35℃の範囲内で行って下さい。
- 製品の製造年月日を確認し、製造から6ヶ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。